

令和8年度市民税・県民税申告書

岡山市長あて 提出年月日 年 月 日	令和8年 1月1日の住所		生年月日	明 大 昭 平 令	年 月 日
	現 住 所	(同上)	世 帯 主 の 氏 名		世 帯 主 と の 続柄
	フリガナ		電話番号	自宅・勤務先・携帯 () -	業種又は 職 業
	氏 名		個人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		番号・身元確認	個C / 通C・住 / 免・資・在・障・()		
		整理番号			

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

(13) 社会保険料控除	源泉徴収票記載の社会保険料	円	任意継続・国民年金等	円
	介護・国保・後期高齢	円	合 計	円
(15) 生命保険料控除	新生命保険料の計 8706	円	旧生命保険料の計 6506	円
	新個人年金保険料の計 8806	円	旧個人年金保険料の計 6606	円
	介護医療保険料の計 8906	円		
(16) 地震保険料控除	地震保険料の計	円	旧長期損害保険料の計 6806	円
(17)～(19) 寡婦ひとり親・勤労学生控除		(17) <input type="checkbox"/> 寡婦控除	(18) <input type="checkbox"/> ひとり親控除	(19) <input type="checkbox"/> 勤労学生控除
		<input type="checkbox"/> 死別	<input type="checkbox"/> 死生不明	<input type="checkbox"/> ひとり親父
		<input type="checkbox"/> 離婚	<input type="checkbox"/> 未帰還	<input type="checkbox"/> ひとり親母
(20) 障害者控除	1 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	障害の程度	身体・知的 精神・その他
	2 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	障害の程度	身体・知的 精神・その他
(21)～(22) 配偶者控除 配偶者特・別控除・ 同生計 配偶者	フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	明大 昭平	・	□ 同一生計配偶者 (控除対象配偶者を除く)
		配偶者の合計所得金額	7906	円
(23)～(24) 扶養控除・特定親族特別控除	1 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	明大 昭平	・
	2 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	明大 昭平	・
	3 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	明大 昭平	・
	4 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	明大 昭平	・
16歳(未控除) 満除の対象扶養外親族	1 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	平成 令和	・
	2 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	平成 令和	・
	3 フリガナ	個人番号	・	・
	氏名	□ 同居 □ 別居	平成 令和	・

○当該親族等が特定親族である場合には、「特親」欄に○を記入してください。
○別居の廿葉親族がいる場合には、裏面「12」に+記入してください。

○別居の扶養親族がいる場合には、裏面「12」にも記入してください。

② 雜損控除	損害の原因		損害年月日		損害を受けた資産の種類	
	自然災害・火災・害虫・盜難・横領		・			
	損害金額		保険金などで補てんされる金額		差引損失額のうち災害関連支出の金額	
	円		円		円	
③ 医療費控除	支払った 医療費等		円	保険金などで 補てんされる金額		円

5 紹与・公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において)

65歳未満の方は給与所得以外(扶養控除等)の市・県民税の納税方法

給与から差し引かれる
ことを希望する 自分で納付する
ことを希望する

地方税法附則第4条の5の規定(セルフメディケーション税制)の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

6 給与所得の内訳

日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。

月	日	給	勤務日数	月	収
1		円			円
2		円			円
3		円			円
4		円			円
5		円			円
6		円			円
7		円			円
8		円			円
9		円			円
10		円			円
11		円			円
12		円			円
賞与等					円
合計					円
法人番号又は所在地					
勤務先名					
電話番号			() -		

7 事業・不動産所得に関する事項

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費	国外株式等に係る 外国所得税額
		・	円	円	円
		・	円	円	
		・	円	円	
		・	円	円	

9 雜所得（公的年金等以外）に関する事項

種 目	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収 入 金 額	必 要 経 費
業 務		円	円
そ の 他		円	円
		円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

上圖 2-2-1-1 5 金打仔 (左圖 2-2-1-1 5 金打仔)、○ 5 金打仔 (中圖 2-2-1-1 5 金打仔)、○ 5 金打仔 (右圖 2-2-1-1 5 金打仔)

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項		以下のコ・サ・シの金額を表面のコ・サ・シの収入金額に、⑪の金額を表面の⑪の所得金額へ記入してください					
区分		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額-特別控除額)	合計 コ+(サ+シ)×1/2
総合譲渡	短期	円	円	円	円	コ	円
	長期	円	円	円		サ	円
一時		円	円	円	円	シ	円

11 事業専従者に関する事項

11 事業行従者に関する事項		12 事業概況に関する事項												
1 フリガナ 氏名	個人番号	・	・	・	・	・	・	・	・	・	月			
	明 大 昭 平 令	・	・	・	・	・	・	・	・	・	円			
2 フリガナ 氏名	個人番号	・	・	・	・	・	・	・	・	・	月			
	明 大 昭 平 令	・	・	・	・	・	・	・	・	・	円			
3 フリガナ 氏名	個人番号	・	・	・	・	・	・	・	・	・	月			
	明 大 昭 平 令	・	・	・	・	・	・	・	・	・	円			
		所得税における青色申告の承認の有無				有	・	無	合計額	・	円			
		□ 他都道府県の事務所等												
		非課税所得など	所得金額	円										
		損益通算の特例適用前の不動産所得	円											
		資産の種類												
		事業用資産の譲渡損失など	損失額、被災損失額(白)	円										
		前年中の開廃業	開始	・	廃止	月	日							

13 事業税に関する事項

非課税所得など	所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得		円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	
	損失額、被災損失額(白)	円
前年中の開廃業	開始	廃止
	月	日
□	他都道府県の事務所等	

12 別居の扶養親族に関する事項

1 お別れの扶養親族に関する事項		個人番号	□ 配偶者
1	フリガナ		□ 30歳未満又は70歳以上
	氏名	住 所	□ 留学 □ 障害者 □ 38万円以上の支払
2 お別れの扶養親族に関する事項		個人番号	□ 配偶者
2	フリガナ		□ 30歳未満又は70歳以上
	氏名	住 所	□ 留学 □ 障害者 □ 38万円以上の支払
3 お別れの扶養親族に関する事項		個人番号	□ 配偶者
3	フリガナ		□ 30歳未満又は70歳以上
	氏名	住 所	□ 留学 □ 障害者 □ 38万円以上の支払

14 寄附金に関する事項

区 分	寄 附 金 額	寄 附 先	区 分	寄 附 金 額	寄 附 先
都道府県、市区町村分 (特例控除対象)	9538	円	条例 指定分	9838	岡山県指定分
岡山県共同募金会、日赤支部分、 都道府県、市区町村分 (特例控除対象以外)	9638	円		9738	岡山市指定分

15 所得金額調整控除に関する事項

◎通信欄（申告対象年中に所得のなかつた人など、次の事項に該当する人や特記事項がある場合は数字を○で囲み必要事項を記入してください）

○通じた欄（中古の家屋中に所持のなかった人など、次の事項に該当する人に対する記事項がある場合は数字を○で囲み必要事項を記入してください）	
1 氏名（ ）	5 預貯金等で生活していた
住所※申告者と別居の場合（ ）	6 生活保護法による扶助を受けていた（ 年 月～ 年 月 ）
2 学生（学校名 ）	7 その他（ ）
3 病気療養中（入院・通院）	税理士 記入欄
4 遺族年金・障害年金・雇用保険・恩給等で生活していた	署名
	電話番号（ ） 一 税理士法第30条の書面提出有 <input type="checkbox"/>